

住民・専門職・町でわが町の医療・ 介護・福祉・保健の連携システムをつくる ～小さな山間の町の活動紹介～



令和6年3月11日(月)

奈義町社会福祉協議会(兼地域包括支援センター)

生活支援コーディネーター(保健師) **植月尚子**

奈義町はここです・・・



霊峰那岐山の麓に広がる、鳥取県智頭町との県境の町

国道53号線が町の真ん中を通っています

交通手段は、バスのみです(国道は北部中鉄バス・町道は町営のさと丸乗り合い交通)

特産品

なぎビーフ おかやま黒豚
里芋 白ネギ 黒豆 アスパラガス

日本三大奇風

広戸風が吹き荒れます

「老いと演劇」OiBokkeSi主宰
菅原直樹君家族が住んでます

合計特殊出生率全国トップクラス
子育て施策で有名になりました

奈義町の文化と観光資源



江戸時代から継承される
県無形民俗文化財【横仙歌舞伎】

自衛隊駐屯地の町



中国山地の秀峰【国定公園那岐山】



樹齢900年を超える国の天然記念物
【法然上人お手植え：西日本一の菩提寺のイチョウ】



インスタ映えで若い女性の観光客が急増。
磯崎新氏プロデュース【奈義町現代美術館】



奈義町の食材が味わえる【那岐山麓山の駅】

奈義町の高齢者関係状況

2月1日現在

町：保健師3人・管理栄養士1人・社会福祉士1人

地域包括支援センター（委託奈義町社協）：

保健師3人・社会福祉士2人・作業療法士1人（兼務も含む）

人口 5,699人 高齢者数 2,007人 高齢化率35.2%

後期高齢者数 1,137人（高齢者の56.6%）
介護認定者数 385人（内 後期高齢者90%）
介護認定率 19.2%
診療所・歯科診療所各2 特養1 GH2（3ユニット）
小規模多機能1 通所介護事業所2
居宅介護支援事業所3 訪問介護事業所1

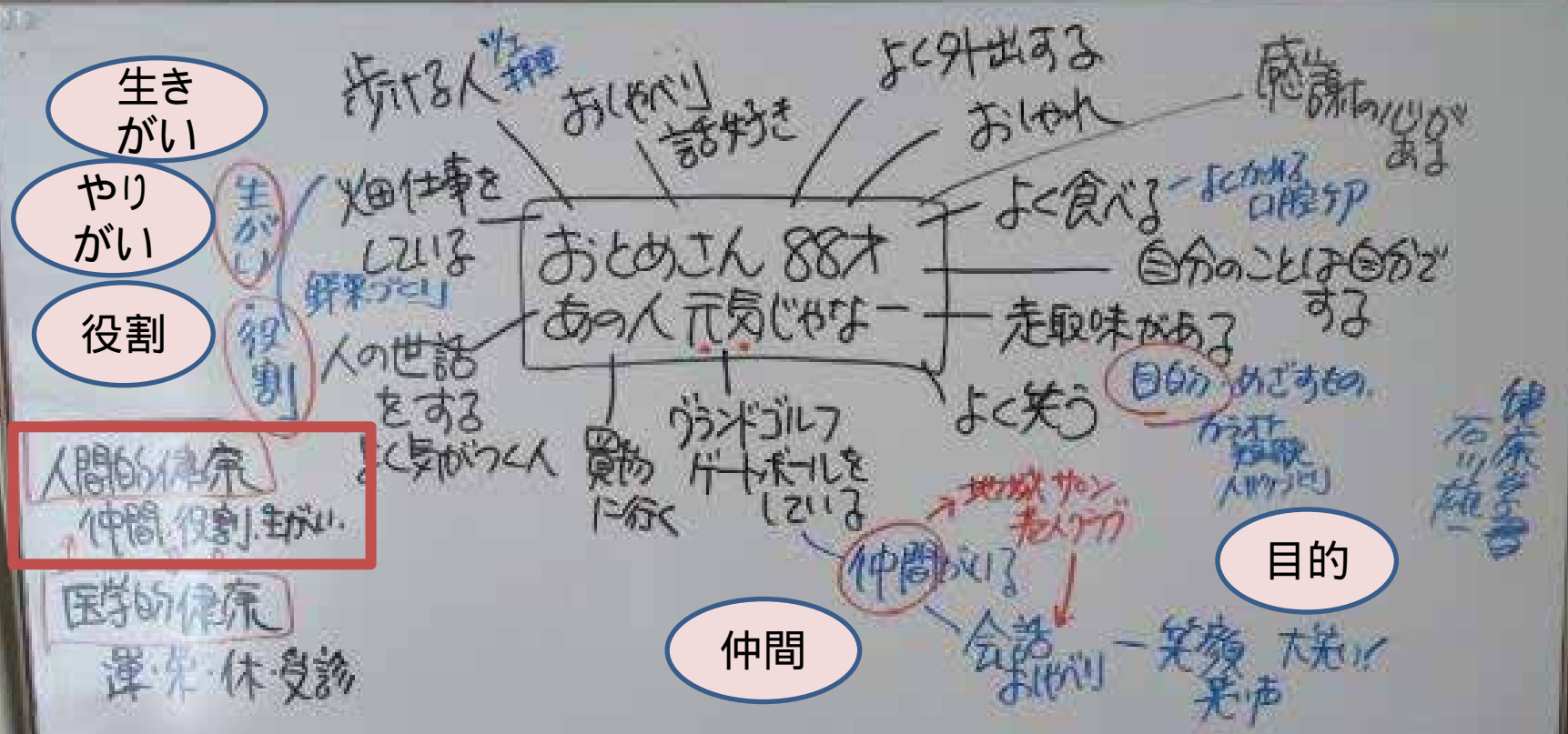
地域医療に取り
組んでいる奈義
ファミリークリ
ニックの先生方
が強い味方です。

現在の高齢者地域活動 他

地域サロン 16会場 いきいき百歳体操 15会場
老人クラブ 20クラブ 健幸クラブ 2事業所
グランドゴルフ カラオケ・・・ ほか自主活動



奈義町の地域づくり、人づくりで大切にしてきたこと...



人間的偉業
仲間役割がい

医学的偉業
澤栄休受診

仲間

目的

「おとめさん、88歳 あの人
元気じゃなあ」って、どんな人？



住民参加のまちづくり

昭和30年 2月 3村合併により「奈義町」が誕生
平成14年12月 合併の是非を問う住民投票を行い
「単独町制」を決定
平成24年 4月 子育て応援宣言 子育ての安心感へ
平成26年合計特殊出生率 2.81
令和元年合計特殊出生率 2.95

顔の見える関係深まる・・・
自分たちの手で町づくりを・・・

令和5年6月 こどもまんなか応援サポーター宣言

平成8年度 母子保健計画
子育て支援施設の開設
子育て組織の活性化
障害児の親の会
平成11年度 歯っぴー歯科保健計画
平成14年度 健康なぎ21計画
子育て・働き盛り・熟年期
地域福祉計画
住民・組織・事業所・行政の役割確認

チャイルド
ホームの
最初の一步

住民参加の計画づくり
お互いの役割確認

平成24年～27年 地域医療ミーティング



- ・第6期介護保険計画～
- ・平成27年度～ 生涯“総”活躍の町づくり事業
- ・平成28年度 奈義町生活支援サービス検討会 → 施策化へ



顔の見える地域連携

地域ケア会議

月1回 第3木曜日16:00~

平成18年度から、包括が事務局。地域の保健・医療・介護・福祉の実務関係者が月1回 保健相談センターに集まり 地域医療や介護等の課題、困難事例等を検討し連携により対策や解決を図っている。

主役は住民が合言葉！
安心して暮らせる地域をみんなで作る…



お互いの役割を理解し
連携を深める

参加者の職種

医師・薬剤師・保健師・生活支援コーディネーター
介護支援専門員(ケアマネ)・社会福祉士・訪問看護師・
理学療法士・作業療法士・歯科衛生士・管理栄養士
・福祉用具事業所病院CW・介護事業所・役場介護保険担当者 等…



奈義町の地域ケア会議は…

参加したい人は誰でも参加して、ざっくばらんにみんなで話し合う。**来る人拒まず！** リーダーだけの参加形式ではない

地域ケア会議から生まれた施策もたくさんあります。

住民運営の地域サロンで介護予防・地域づくり

平成18年度から介護予防に取り組んでいるけど**行政や医療・介護関係者だけでは地域づくりは限界だ！**

人と人をつないでいこう

住民の力を育て笑顔あふれる元気な地域をつくろう

支援をしていこう

会場は住民の身近にあるコミュニティハウスで

無理なく笑顔で続けられる手づくり地域サロンを住民の手で



平成22年度から地区のコミュニティハウスで「介護予防事業」を奈義町ボランティア会、民生委員、愛育委員の協力で開催して次年度からは、**住民運営の地域サロン**へ繋がっていき
ました！

年1回、地域サロン運営ボランティア研修会を開催し運営者のモチベーション維持に努めています。



町内19地区中、16地区で
開催しています。
3地区は担い手不足で
休止中（課題）

地域ケア会議から生まれた 生活支援サポーター みつばち

みんな つながって ばっちり ちいきでまもる

過疎・高齢社会・独居高齢者の増加により、「暮らしにくさ」は介護保険だけでは解決できない状況にあることから、**医師をはじめとした地域ケア会議の有志が行政に頼ることなく自分達の手で**「生活支援サポータープロジェクト」を立ち上げてサポーターを養成し、平成22年度活動開始。

みつばちが目指すもの

高齢者が安心して生活できる地域づくり
地域の役に立ちたいと考える人たちが
自主性とやりがいを持ってボラン
ティア活動ができる地域づくり

年2回程度、みつばち交流会を開催し活動報告や親睦を図りモチベーション維持に努めています。が・・・サポーターも高齢化！世代交代をしていかないと！（課題）



買い物・調理・庭の草取り・窓ふき・散歩の付添い・話相手・野菜の収穫・お弁当運び・コロナワクチン接種の付添い・歯科受診の付添い 他

平成29年度からは社協生活支援コーディネーターが事務局

登録提供者 29名
登録利用者 41名

住民も参加 地域医療ミーティング

県から地域医療再生計画に基づいた事業への提案があった。

県保健所長・課長のバックアップ・・・毎回事前打ち合わせ、反省をしました。

将来も継続して良質な医療を安心して受けられるため、保健・医療・福祉・介護・行政・住民等で町の医療体制の現状や課題について話合いたい。

既に地域ケア会議で顔のみえる関係づくりや話し合いは出来ているが、医療について住民と話したことはなかった。

奈義町内の医療機関
や介護現場の頑張り
を住民の皆さんは当たり前
だと前だと思ってる？

超高齢社会を地域
ぐるみで支える体制
が必要だよ

奈義町全体が大きな
病院で、家庭が病室・・・
をめざしたい

奈義町の良い点を
みんなに伝えたい



医療ミーティング構成員



地区長

町内
医療機関
医師

老人
クラブ

愛育委員

幼小中
PTA

住民みんなが
いつまでも安心
して暮らせる町
づくりを話そう

薬局
薬剤師

民生委員
児童委員

介護所
事業所

消防署

行政
町・保健所

栄養委員



奈義町地域医療ミーティング

住民みんなが いつまでも 安心して暮せる町づくりを話そう...

住民 行政 医療 介護 保健 福祉

この看板を毎回掲げて、会議の**目的がブレない**ようにしました。

こんなことは行政がすることじゃ！

在宅介護なんてできん。

入所施設が
足らんで。
理想と現実
は違うで。

平成24年度地域医療ミーティング
第1回

第2回

奈義町の課題や2025年問題、役割・目的・生きがいのような人間的健康について話合うちに自分たちのことと気づき始めた…

高齢者はお宮の掃除だけしてきた。行政にも道を作れと一方的に言ってきた。これからは我々高齢者も**支え合あい**生きがいや**役立つ喜び**を大きくしたい！サロン運営や積極的に参加しないといけん。

賛成！すばらしい意見

平成25・2・25～26 静岡県菊川市
家庭医療センターの視察

医師不足で市民病院崩壊の危機を迎えました。住民・医師など関係者の皆さんと情熱を持って仕事をさせていただいています。やりがいがあります！

超高齢社会を迎えて在宅での看取りが増えてきます。家庭医の役割が重要になってきます。静岡県の菊川市に視察に行きましょう。



菊川市視察研修を終えての意見

医療のことは、行政や医療関係者に任せておけばいいと思ってたが**地域住民の思いも盛り上がらないと医療は守れないと痛感した。**

視察に来て、逆に初めて奈義町が**家庭医養成の先進地**であることを知った。

家庭医を田舎の医師と思っていたが、様々な科をこなす私たちの生活を支える医師と認識を新たにした。介護現場で介護予防等どんな協力ができるか考えていきたい。

町民の皆さんに、広報紙等を使ってどう情報を伝えていくかだと思う。

**奈義町版の医療・介護・福祉・保健
の連携システムを作ろう**



住民の変化

平成24年度第1回

- ・入所施設が足りない
- ・在宅で介護なんてとんでもない
- ・理想と現実の違い
- ・道をつくれ
- ・行政がやること

住民の本音が出る会議

平成24年度第2回～

- ・町内の医療等の現状
- ・2025年問題の提起
- ・人間的健康とは？

- ・自分のこととして、どう考え何が出来るか

自分たちのための
楽しい会議

自分に出来ることを考えよう

老人クラブ会長
→今まで行政には道を造るとかの要望ばあした。これからは元気な年寄りが地域を支えんといけん!

目指す姿…

住み慣れた地域でいつまでも
安心して暮らせる町
町全体が大きな病院で家庭が病室



「住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らしたい」 シンポジウムIN奈義

「私たちにできることを語ろう」というテーマで4人のパネリストが報告

自分達のこととしてしっかり考えてください。

住民の皆さんに知ってもらって一緒に考えてもらおう。



平成25年度 地域医療ミーティング

90歳！？若いな～と言われます。自分で健康には気をつけてます。まだまだ地域の役に立ちたいと思います。人生の最期まで自分らしく生きたいです！



25年度地域医療ミーティングまとめ

2年間の地域医療ミーティングを実施しての思いを語ろう

奈義町全体が「**家族**」という町になればいい。
住民も**自分達のこと**としてこれからも地域づくりを。
目指す姿は皆一緒。この気持ちを**町に広げていきたい**。
自分の**死に方を考える機会**となった。**安心した場所で死にたい**。

孫も含む家族で看取った。家族で地域で支える
看取りシステムが必要。「そのためには、奈義で暮らしたいという気持ちになるよう子どもが育つことが大切。若い人が奈義に定住し子どもを育てることが大切。」

人口は高齢者だったけど繋がっている。

行政、医療機関、介護事業所だけではできない、**住民の力が必要だ**。

出た意見を否定せず、すべてホワイトボードに板書して**目に見える形**で共有、まとめていきました。



平成26年度地域医療ミーティング

3年目

テーマ 地域で看取る・・・

第1回 7月7日 ~町全体が病院、家庭が病室を目指して~
町内における看取り事例の紹介(3事例)
「事例から感じたこと」を話し合う

第2回 10月30日 「在宅での看取りの支援システムを考えよう」
いきいき元気フェスティバル参加について
(在宅看護の紹介・キッズ体験・介護相談他)

第3回 2月27日 住んでよかった奈義町をめざして
平成26年度の振り返りと来年度の取り組み意見交換



地域で看取るにあたって、医師から、延命治療のことについて話がでる…。

家族から、看取りの話は話題にできないと思う。我々高齢者が自分から話題にするためにも、**エンディングノート**があったらいい。

在宅での看取りがええことのように聞こえるけど、病院や施設での看取りもある。**どんな場所でも自分らしい最期を迎えたい。**

嫁からは、**延命治療**や看取りの話はできんわあ。

在宅での「看取り」は、**本人の意志**や**家族の覚悟**、**医師や訪問看護師の支え**が重要になる。意識の共有が必要です。奈義町版エンディングノートを作りましょう。



平成26年度 地域医療ミーティングまとめ

3年間話し合い、シンポジウム等全体の取り組みはあったが、そろそろ具体的な案が必要。このままでは、こんな感じで、終わりそう。もっと地域に出向き地域に浸透した活動をしよう。
エンディングノートの作成、普及をしよう。

地域サロンの活性化が必要だ。

お盆等で里帰りの**看護学生等の交流会**を。

幼稚園で**ドクターナース体験**をしたらどうか。

「死んでいく」「亡くなっていく」ということは、
どういふことなのかを家族に伝えていくことが大切

めざす姿を
「住み慣れた地域で
最期まで安心して
暮らせる地域」に
直そう

→ **最終年度の27年度へ繋げる**

平成27年度(最終年度)

奈義町版エンディングノート
作成委員会で検討し作成

医師・薬剤師
民生委員長・老人クラブ会長・ケアマネ・保健師

最期まで、自分らしく生きるために活用して下さい。

奈義町で 私らしゅう生きるノート

～大切な人に伝えたいこと～

ここがポイント



全戸に配布。医療機関等に置いていただく。町ホームページからダウンロードできます。

お名前

エンディングノートは、
地域でのより良い看取り
りに活用しましょう。
あなたの最期を迎える
時の希望を家族に伝えて
おきましょう。



奈義ファミ
リークリニック
ク松下所長

自分らしい
最期を迎えたい！
残りの人生を
より良いものに
したい！

菅原直樹
君との活動
開始

平成28年度 生活支援サービス体制検討会

新しい介護予防・日常生活支援総合事業の体制について検討しました。「地域医療ミーティング」が地域づくりに活かされ、繋がった…。

平成28年5/11 奈義町の高齢者や障がい者(児)の現状や課題を共有

6/14 グループで課題を出し合う

7/13 グループで解決策を出し合う

8/31 全体で解決策や取り組みを話し合う

9/14 提言のとりまとめ



- 障がい児の居場所
- 男性高齢者の閉じこもり予防
- 地域福祉活動モデル地区
- 移送サービス・入浴サービス
- 生活支援サポートセンター

みこまサロン

皆木・小坂・馬桑で皆小馬!

平成29年
4月スタート

ふんふん
それで?

みこま
サロン
皆木・小坂・馬桑で
運営します!

楽しかったわあ!

第2・4日曜日
10:00 ~ 14:00
やまびこ荘のお休みの日
を利用

住民で送迎
おばさん、気をつけて乗りんさいよ!

平成30年度末で発展的解散・・・小さな地区は担い手不足(課題)

障がい者(児)の居場所づくり研修会と生涯活躍のまち講演会

子どもからお年寄りまで障がいのある方もない方も、皆が自分らしく暮らせるまちを目指して奈義町らしい居場所づくり

富山型デイサービス NPO法人「おらとこ」代表 野入美津恵さん

平成28年10月31日



11月1日



平成28年12月2～3日

富山型デイサービスを視察

どんぐりの会(障害児の親の会)、保健師、生活支援コーディネーター

みんなのおうち「ぼっかぼか」

平成29年5月スタート

お母さん達の力は
すごい！！

引きこもりがち
な20代も来て
ます！
わかいもの部
の設立



毎週日曜日、10時～16時
(夏休み、春休みは木曜日も
開催・土曜夜は織物教室)

スタッフ(交代制)
元教師2名
保護者1名(どんぐりの会)

障がいがあってもなくても ここで暮らす、ここで生きる。



綿を紡いで
布を作って
作品を作る
んだよ



綿の種を
植えました



石ちゃん
体操の日

先生と
お話中



事務局は、お金はだすけど、口
は出さず、手は出す。支えとなる。
褒める！いいね！

令和2年から事務局は町へ

男性高齢者の居場所づくり

奈義町を元気にする

ちよいワルじいさん、集まれ!

第1回作戦会議
平成29年1月18日(水)
14:00~15:30
奈義町社会福祉協議会 会議室

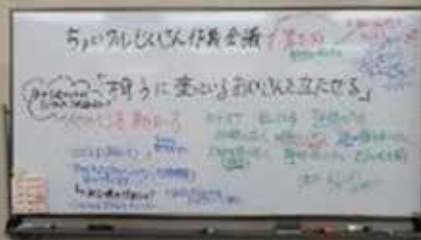
平成29
年1月に
発足

わしらで、閉じこ
もりがちな男性高
齢者の居場所を、つく
ろうぜ!!!
最期まで自分らし
く生きようぜ!!!
みんなで奈義を元
気にしようぜ!!!



すべての男性が最期の最期まで「ワル」さできるように、
「ワル」知恵を出し合ってくれる、ちよい「ワル」じいさんを募集します!

月1回の
ちよいワルじ
いさん作戦
会議



ちよいワルの旅

ちよいワル
じいさん
作戦会議



奈義の
ちよいワルじいさん
みんなて一日
ひょうげよう

ちよいワルの旅

定!!
り温泉旅行 in 湯郷温泉
[日] 10:00→15:00

出発: 奈義町役場駐車場 *送迎ご希望の方はお気軽にご連絡ください
参加費: 5,000円(温泉入浴料・お食事代・カラオケ代込) / 対象: 奈義町在住の男性高齢者
主催: 奈義町、一般社団法人ナギムラ / 共催: 奈義ファミリアクリニック、奈義町社会福祉協議会



ちよいワルの旅 第2弾!

令和元年11月7日(木)
~ 法然上人ゆかりの地・イチョウをめぐる旅 ~
誕生寺 小坂のイチョウ 菩提寺

「ちょいワルな囲碁ボール大会」
H30・4・25 笑顔いっぱい！



ミニイベントで
男性にこだわら
ず、みんな一緒
に！がええなあ



「ちょいワルな同窓会」 H30・8・30
奈義町の昭和初期の写真上映会…
昔話に花が咲き！大盛り上がり！



94歳の
音頭で奈義町
万歳！



第2弾 ちょいワルな同窓会

「小学校の思い出を話そうやあ」令和3年3月18日

地域のサロンやデイサービスにも
出前を始めてます！



ちょいワルじいさんと
支援者達です。



第3弾 ちょいワルな同窓会

19年前！みんなで力を合わせて造ったグラウンドゴルフ場は、みんなの熱い思いでできている



令和4年 3月9日(水) 13:30～15:30
奈義町文化センター 2階

自分たちのグラウンドゴルフ場が歌しいという思いから19年前、住民手作りで完成させたグラウンドゴルフ場。完成までには壮大なドラマがありました。この「奈義のプロジェクトX」を振り返るため、みんなで集まって わいわい語り合しましょう！

ちょいワルじいさん作戦会議では、「ちょいワルな同窓会第3弾」でグラウンドゴルフ場建設について取り上げる事になり、11月9日の作戦会議に当時建設に携わった方をお招きし、苦労話や楽しかった思い出をお聞きしました。総勢192人延べ784人のボランティアが、自分たちの手でグラウンドゴルフ場を造り上げた「奈義のプロジェクトX」の壮大な物語を語り継ぐため、今回の思い出話等を基に「ちょいワルな同窓会第3弾」を企画



第3弾 ちょいワルな同窓会

コロナ蔓延防止で延期
4月27日に開催

せっかく話し合っ
てきたんじゃけん！
開催したい！！

思い出話

建設の様子の
写真を上映

各グループの発
表。亡き夫の
写真に涙・・・

一打でホー
ルインワン
大会！楽し
かった～

ちよいワルGG道場開始！！

YYK(ヨロヨロコロリ)を目指す じいさん達の居場所じゃ～！GGは、じじい・元気・GOGO etc

じいさんの
アイデア看板



令和5年3月14日(火)
会場は、奈義イーストLab
囲碁ボール大会しました



第2回ちよいワルGG道場

令和5年6月20日(火) 奈義町文化センター

ちよいワルじいさん作戦会議で、話し合いを重ね・・・

「ちよいワル体操」をみんなで作ろう！ということに・・・

兵庫県神河町で、高齢者のための機能改善体操を町民の皆さんと創作され、町の健康づくりに取り組んでおられる京極歌織さん（ダンサーで振付師）を講師にお迎えして、奈義町の風景や特産物などを題材にした体操を4つのグループに分かれて考えました。那岐山、広戸風、大イチョウ、里芋などを現したユニークな体操が次々に飛び出し、終始笑いの中で楽しく過ごしました。



こんなポーズはどんなら？

大きなイチョウ
ウひらひら
ひら・・・

馬桑に銅山があったそうなの！ どねえなとこじゃったか調べよう

10月のちょいワル作戦会議で、今後の取り組みを話している中・・・「主に戦時中、馬桑に銅山があった」という話が出て、興味深々！12月～2月の3か月間GG道場で情報収集とまとめ発表を行いました。せっかく調べたのだから、町内の皆さんに来ていただいて発表会をしようということになりました。来年度実現予定です。



YYK(よろよろコロリ)を目指す
じいさん達の遊び場



ちょいワルGG道場のご案内

ちょいワルじいさんは、気になる人・
気になる場所・気になることをテーマに
ちょいワルGG道場を開催していきます！
今回は、気になる場所です。
皆さん、是非ご参加ください。

日時 12月14日(木) 13:30～15:00

場所 奈義町文化センター 2階

内容

「ちょいワルじいさんは歴史ロマン好き」
～馬桑にあった鉱山の歴史を知る～

参加費 100円

当日は、マスクの着用をお願いします。



主催 ちょいワルじいさん作戦会議

(問い合わせ先 奈義町社会福祉協議会 36-6363)

週1回の「通いの場」を増やそう！

【きっかけ】

平成28、29年度の県の介護予防フォーラムに参加して奈義町内には、毎週1回開催している運動の場は1か所しかないことに**大ショック！**いくらすすめても、**月1回の地域サロンで精一杯、毎週1回なんてとんでもない、参加者は後期高齢者が多いから運動なんて無理！**となかなか思い立ってくれない住民に何とか**その気**になってほしい！やらされ感では続かない。

と、地域包括支援センターと生活支援コーディネーターで**一念発起！**

「奈義町介護予防フォーラム」
～筋力をつけて目指せ100歳～
を平成30年2月28日に開催

うちもや
りたい
なあ..

大丈夫です。週一回
できますよ！（鏡野
町大町地区）



住民の皆さんがその気になった！

鉄は、熱いうちに打て・・・津山市を視察して、

「いきいき百歳体操寺子屋」の開催(勉強会)

年度始めて忙しいけど・・・始めようと
平成30年4月～7月の3カ月間 週1回開催

始めたい！を支える

終了後、受講生から次々と自分の地区で始めたいとの声があがり、打合わせ会をして、8月から5地区がスタート。10月から4地区がスタート。「楽しい！」「みんなに会えてうれしい」「体が軽くなった」「がんばってます！」とうれしい声声声。

住民を信じる！



年1回の交流会を開催、モチベーションを維持させる。



年1回程度体力測定で効果判定やリーダー交流会で困りごとなどを情報交換・・・

令和2年度で寺子屋も終了！
いきいき百歳体操を15地区が開催中。

通所付添・見守りサポート事業

【きっかけ】

地域サロンなどへの足の確保が課題。独居などで、入浴が困難な自立高齢者になんとかお風呂に入ってほしい。「お風呂だけサービス」ができないかと、長年、地域ケア会議や生活支援サービス体制検討会ででていた。県の講座は・・・実現のチャンス！

【経過】

県の「通所付添サポーター養成講座」を受講した23人のサポーターが入浴の見守りサポーター5人と連携して支援する「入浴通所サービス事業」を平成30年11月末から開始しました。利用者はおしゃべりも楽しんでいきます。

開催日 月・金曜日の週2日が基本+地域サロン
場所 小規模多機能型居宅介護事業所 奈義つくし園
お風呂の空いている午後に利用

「通いの場」である地域サロンの通所付添サポートも行っています。



サポーター登録30名
利用者登録 20名

2カ月に1回
なぎサポ運営会議
を開催しています
(情報交換&研修&親睦)



「ありがとう、楽しみなんじゃ」の言葉をいただけるのが励みです。

オレンジカフェ 山桃

(認知症カフェ)

認知症の方や家族、認知症に関心のある方が医師や保健師などの専門職と出会い、訪れた人すべてが認知症について正しく理解し、その予防や対処法を学び交流を楽しむ場です。

令和2年度に奈義ファミリークリニック医師が、カフェ店主、生活支援コーディネーター、福祉用具業者などと立ち上げました。

令和3年度から社協が事務局。

オカリナ教室の皆さん、声楽家の方のミニミニコンサートもあります・・・

日時 毎月第1金曜日 14:00～15:30

場所 カフェ山桃 参加費 500円(コーヒーとケーキ)

ざっくばらんに、楽しく認知症を学び
時々、ゲストもお呼びします。
様々な職種がかかわります。



令和3年度 奈義町版エンディングノートを改訂

エンディングノート改訂委員会で熱く意見交換

- ・年代や病気がきっかけで考え方も変わるのでは？
- ・医療用語が理解できにくいのでは？
- ・本箱や引出しに入れると忘れてしまうで…
- ・どうやって、エンディングノートを普及していけばいいのかな…何かきっかけがないとなかなか書こうと思えないのでは？

私をより豊かに
生きるための
ノート

私らしゅう
生きるノート

—大切な人に伝えたいこと—



令和4年度 奈義町版エンディングノート 普及啓発動画を作成！

会議のメンバーから…

実は、夫が62歳の時に突然心臓発作で倒れて緊急手術。夫から、何も聞いてない家族は本当に不安でした。エンディングノートの必要性を痛感しました。動画を作って皆さんに見てもらったらどうじゃろう！！


そりゃあええな！菅原直樹さんを作成委員会のメンバーにお願いして、台本をみんなで検討。演者はオーディションしたら？私も僕もやりたい！

エンディングノート普及動画撮影

3月完成 YouTubeで発信中

涙と感動の
11分





**関係者との連携と、住民みなさんの
のやりがいと楽しい活動へ・・・**

ご清聴ありがとうございました・・・